

ねっちゅうしょう よぼう 熱中症を予防しよう！

ねっちゅうしょう
熱中症とは…

あつ 暑くてムシムシする所に長い時間いた時に引き起こされる体調不良のこと

ねっちゅうしょう
■熱中症の症状

かる しょくじょう
<軽い症状>

- 立っていてフラフラする
- きん肉つう
- 気分が悪くなる

- 頭がいたい
- はき気
- 体がだるい

おも <重い症状>

- けいれん
- 体が熱い
- 意識がない

ねっちゅうしょう

■熱中症にならないようにするために、どうすればいいの？

① しんどいなと思ったら、すぐに 周りの人間に

伝えましょう！

しんどいなと思ったらすぐに、先生や友だちに伝えましょう。



② WBGT(暑さ指数)31度以上では 外での

運動をやめてください！

屋内（体育館）活動はWBGT（暑さ指数）や天気予報等を活用しながら、対策をとり活動します。



③こまめに水分をとりましょう！

WBGT（暑さ指数）28°Cになる日が続く7月～9月の時期は、水分をこまめにとります。



④服装や身につけているものに 気をつけましょう！

服装は軽装で、風通しのよいものを身につけるようにしましょう。また、帽子等で直射日光を防いでください。



■友だちがしんどそうにしていたら、どうすればいいの？

① 近くにいる大人の人をよびましょう！

近くに大人がいない時は、救急車を呼びましょう。



②すずしい所で休ませましょう

風がふく日かけや、クーラーが効いている部屋で休ませるようにしましょう。



③水分をとらせましょう

冷たい水を持たせて、自分で飲んでもらいます。たくさん汗をかいている場合は、

経口補水液やスポーツドリンク等を飲むようにしましょう。



④体をひやしてあげましょう

服や下着の上から少しづつ、ひやした水をかけたり、氷でわきの下、もものつけねをひやしたりしてあげましょう。

